

処遇改善加算にかかる「見える化」要件について（情報公表）

令和６年度介護報酬改定により、旧介護職員処遇改善加算・介護職員等特定処遇改善加算・介護職員等ベースアップ等加算が一本化され、新加算である「介護職員等処遇改善加算」が創設されました。

当法人では、職員の賃金体系の整備、計画的な研修機会の提供など職場環境整備を行い、事業所において加算の算定要件を満たしていることから、介護職員等処遇改善加算を取得しております。

介護職員等処遇改善加算の算定要件のひとつ「見える化要件」に基づき、介護職員等処遇改善加算の取得状況を報告し、賃金以外の処遇改善に関する具体的な取り組み内容を下記に公表します。

【障がい福祉】

事業所名	サービス種別	福祉・介護職員等 処遇改善加算
堺福泉療護園	施設入所支援	Ⅰ
	生活介護	
	短期入所	
堺福泉療護園 ホームヘルプステーション	居宅介護	Ⅱ
	重度訪問介護	
	行動援護	
	同行援護	

【介護保険】

事業所名	サービス種別	介護職員等 処遇改善加算
ウェルフォンテひのき	地域密着型 介護老人福祉施設入所者生活介護	Ⅱ
	短期入所(予防)	
堺福泉療護園 デイサービスセンター	地域密着型通所介護	Ⅱ
	介護予防通所サービス	
堺福泉療護園 ホームヘルプステーション	訪問介護	Ⅱ
	介護予防訪問サービス	

	職場環境要件項目	当法人としての取り組み
入職促進に向けた 取り組み	他産業からの転職者・主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	介護職、営繕、送迎、清掃など、資格の有無問わず幅広い採用の仕組みを構築し、高齢者の方も活躍できる幅広い採用を行っている。
	職場体験の受け入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力向上の取組の実施	職場体験の受け入れや、夏祭り開催、地域行事への参加など地域の住民の方々との交流を行っている。

資質の向上やキャリアアップに向けた支援	働きながら国家資格等の取得を目指すものに対する研修受講支援や、より専門性の高い支援技術を取得しようとする者に対する受講支援等	介護福祉士や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する受講料補助を行っている。 勤務シフトの考慮等を行うことにより、職員が研修や講習を受けやすい環境を整えている。
両立支援・多様な働き方の推進	子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指すための給料制度等の充実、事業所内託児施設の整備	子の看護休暇や介護休暇等、育児や介護があっても仕事を続けやすい環境づくりをしている。
	職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換等の制度等の整備	希望するライフスタイルに応じた勤務形態に配慮した勤務シフトを作成している。
腰痛を含む心身の健康管理	業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実	相談窓口を社内、社外（外部専門機関）に設置し、相談しやすい環境づくりをしている。
	短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施	短時間勤務労働者等も含む全職員の年次健康診断やストレスチェックを実施している。
	介護職員の腰痛対策を含む負担軽減のための介護技術の習得支援やリフト等の活用、職員に対する腰痛対策の研修、管理者に対する雇用管理改善の研修等の実施	特浴、電動ベッド（超低床ベッドを含む）、リフト等を導入し、介護職員の腰痛対策を行っている。
生産性向上のための業務改善の取組	介護ソフト（記録、情報共有、請求業務転記が不要なもの）、情報端末（タブレット端末、スマートフォン端末等）の導入	介護ソフト、パソコンを設置。 入所施設においては、タブレット端末の設置、導入を進めている。
	業務内容の明確化と役割分担を行い、福祉・介護職員がケアに集中できる環境を整備。特に間接業務（食事等の準備や片づけ、清掃、ベッドメイク、ゴミ捨て等）がある場合は、いわゆる介護助手等の活用や外注等で担うなど、役割の見直しやシフトの組み換え等を行う	高齢再雇用制度の導入や介護補助の採用など、介護職員への作業分担と環境の整備をしている。
やりがい・働きが居の醸成	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	ミーティングを行い、情報共有を徹底している。
	利用者本位のケア方針など障害福祉、介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供	全体研修で実施している。